

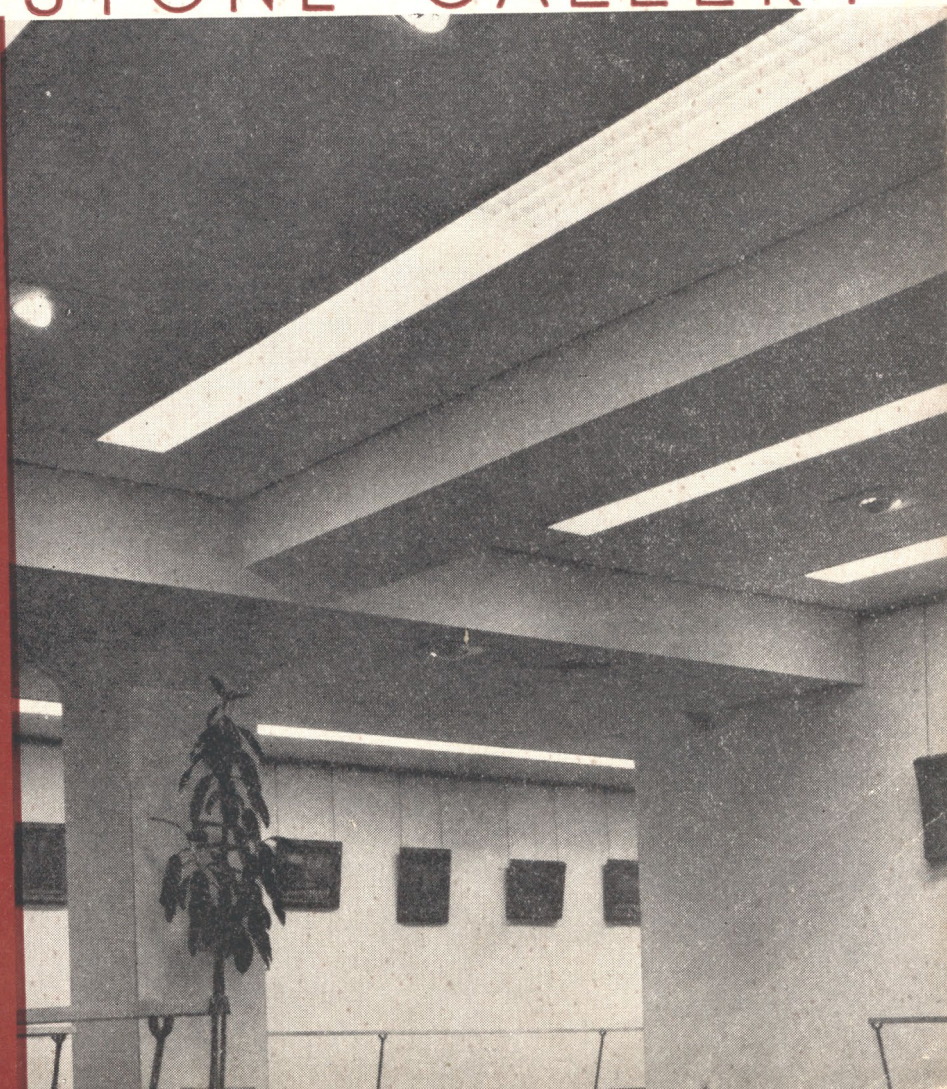
1 9 5 2

ブリヂストン美術館

館 報

|

BRIDGESTONE GALLERY



**ブリヂストン
美術館
館報**

1 9 5 2

1	緒 言	1
2	位 置 及 び 設 備	1
3	機 構 並 に 運 營	1
4	開 館 式	2
5	公 開	5
6	開館記念展示目錄	6
7	追 加 展 示 目 録	9
8	特 別 展 示 目 録	9
9	土 曜 講 座	11
10	感 謝 狀	12
11	諸 記 事 再 錄	13
12	雜 報	17
13	寫 眞	

緒 言

ブリヂストン美術館は、石橋正二郎氏が多年に亘つて蒐集愛蔵した内外の繪画彫刻等を、聊かなりとも社會公共の爲文化向上の一端に貢献し度いという趣意に基き記念事業として開設したものである。

位 置 及 び 設 備

名 稱——本美術館は「ブリヂストン美術館」と稱し、英文では“BRIDGESTONE GALLERY”と記す。設立者石橋正二郎氏を記念し、その姓を英名化したものである。

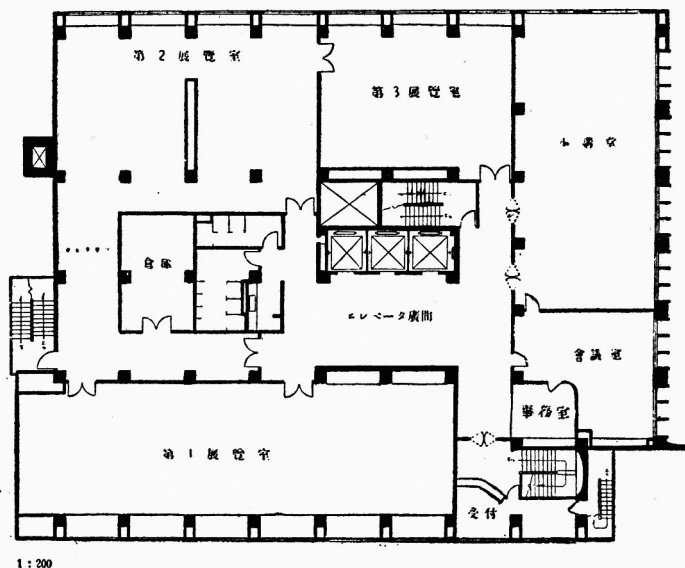
位 置——東京都中央区京橋1丁目1番地 ブリヂストンビル2階
省線・東京驛八重州口下車 都電・八重洲通下車 地下鐵・京橋（日本橋寄口）

面 積——ブリヂストンビル2階全部400坪

部 屋 割——第1陳列室、第2陳列室、第3陳列室、講堂、會議室、事務室、倉庫

照 明——螢光燈と白熱燈の併用

換 氣——エアーコンデションによる換氣及び冷暖房、濕度調整



機 構 並 に 運 營

美術館は權威ある運營委員會の運營に委ねられている。構成次の通り（イロハ順）

顧 問	石 橋 正二郎、細 川 護 立、和 田 英 作、淺 野 長 武
参 與	今 泉 篤 男、入 間 野 武 雄、大 原 總 一 郎、上 野 直 昭、久 保 貞 次 郎 矢 代 幸 雄、矢 崎 美 盛、松 本 榮 一、福 島 繁 太 郎、秋 山 光 夫
運營委員會	委員長 團 伊 能
	委 員 石 橋 幹 一 郎、猪 熊 弦 一 郎、富 永 惣 一、嘉 門 安 雄、谷 信 一
	主 事 岩 佐 新 囑 託 德 大 寺 公 英

開 館 式

1952年1月8日、設立者石橋正二郎氏並に同家一門を初め、同氏事業會社役員、美術館關係者等百餘名參集し、開館式を行つた。式後祝賀宴を開き、三笠宮殿下を初め各方面内外著明の方々 865 名の來賓あり、極めて盛會であつた。

開館式に於ける石橋正二郎氏挨拶

本日茲にブリヂストン美術館の開館式を舉げるに當りまして、皆様にはお寒いところを早朝からお集りいただき、誠に有難うございます。就きましては此機會に、美術館開設の趣旨を聊かお話申し上げ度いと存じます。

私は18歳から實業に従事しまして今日迄46年の長い間、事業は極めて順調なる進展を致しましたことと、ブリヂストンタイヤ株式會社創立二十週年記念事業として、ビルデングの建築を企てましたから、その中に何か公共的な記念事業と思い、2階全部 400 坪を「ブリヂストンギャラリー」として使用する設計で工事を進め、今回目出度く竣工し、茲に美術館開館の運びに至りました。

美術館の事業としましては、内外の繪画、彫刻等を陳列すること、外國より借入れ展観すること、或は一般の繪画展覽會、文化講演會、映画會、音樂會等を催すこと等、美術の普及獎勵に力を注ぐこととし、此爲權威ある運営委員會を設け、社會一般の御期待に添うべく萬全を盡すつもりであります。

それから私のコレクションの事を申し上げますが、今日有名な坂本繁二郎画伯が當時17～8歳の頃私達小學生の圖画の先生でありました。其後坂本さんは東京に去られ30年を経て再び郷土久留米に歸られて丁度私の住居の櫛原町内に居を構へられ、爾來昵懇にして居ります。

その坂本さんから、我々の先輩青木繁は大天才画家で郷土久留米の非常な誇りである。その作品も久留米地方に多く散らばつてゐるが、將來残らぬような事があつては残念で、何とか集めて貰い度いと云はれて集めたのが私の繪画蒐集の始りで、其後昭和10年、私は居を東京に移し、更に青木繁の画の蒐集は青樹社に依頼し、1枚の繪に何年も骨折つて手に入れたものもありまして、代表的作品は一應揃つたと思います。

それから藤島さんとも懇意になりました處、藤島さんが述懐されるには、自分が一生の仕事とした作品が將來どうなるかを考へると實に淋しい。パリ滯在時代の繪は盜難で失つたがイタリーで描いた繪の中、氣に入つたものだけは今以て入手に渡さず纏めてゐる。これが散り散りになつて行くことは心配でならない、という事でしたので、私が青木繁の作品と共に他日美術館を設けて保存させようという事で愛藏の繪を私に譲られました。

それから外國のものは、フランス印象派と現代のものを主流とした繪画及びロダン其他の彫刻等近代美術を私の好みで手に入れたもので、戦時中は栃木縣に疎開し、戦後、住宅と共に接收されましたが、昨年秋、住宅が米國務省に買上げられて美術品だけ私の手許に戻りました次

第であります。

又序に申し上げますが、一昨年私が渡米いたしました際、米國の主なる美術館を見學して聊か知識を得ました事は、ニューヨークのモダンアートミュージアムはロックフェラーセンターにあつて最も便利で、一寸飛び込んで觀られるように造られて居り、吾々の今迄の觀念では、美術館というと大きな公園の中に建てられた立派な大理石造りの宮殿式のを考へますが——事實米國の大美術館は大體そうなつて居りますけれども、このモダンアートミュージアムを見ましてから、交通の最も便利な都心にある此のブリヂストンビルの中に開設することは、理想的であると考へ、愈々決意した次第であります。

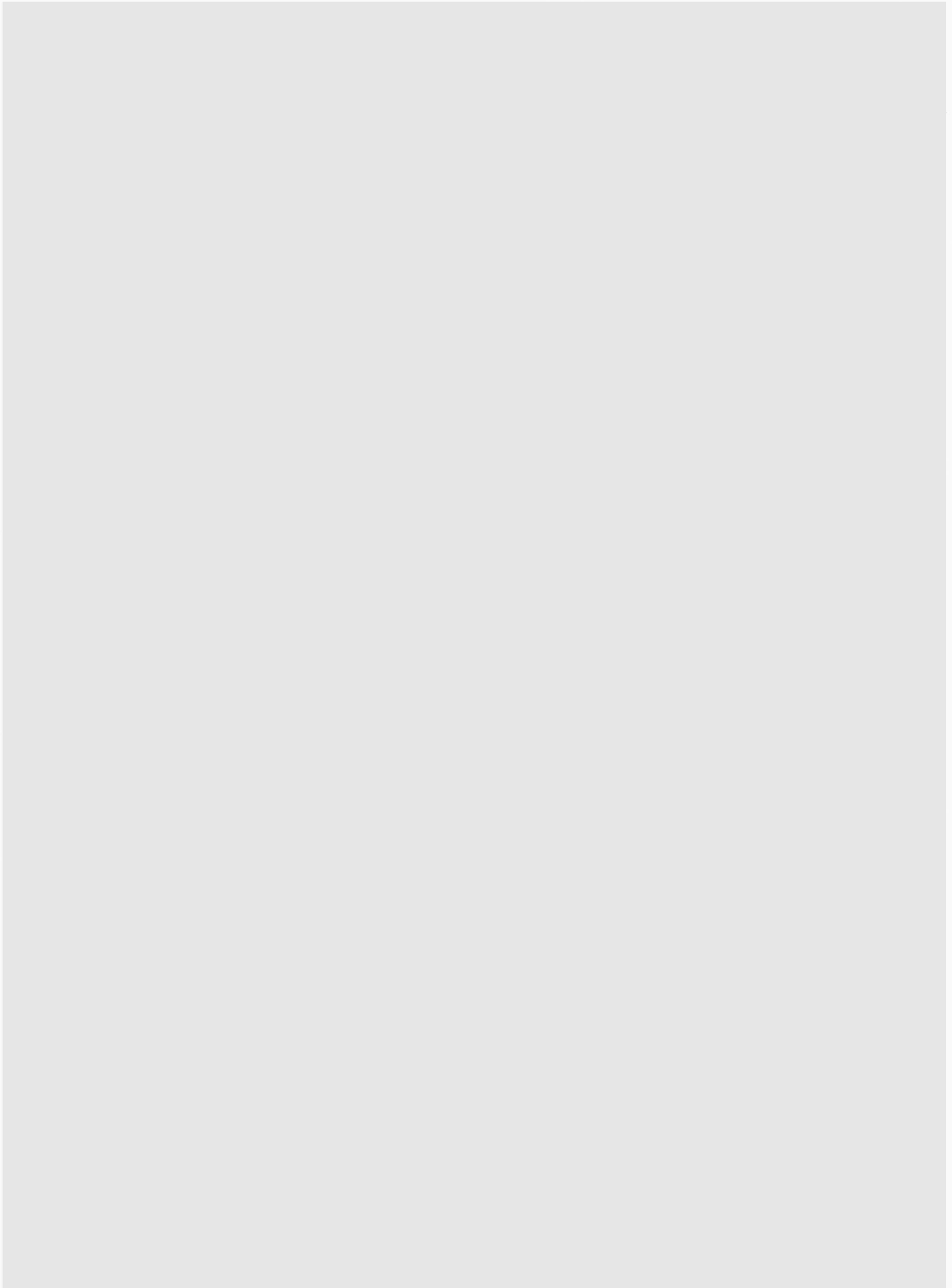
又特に感じましたことは、米國の何處の美術館に参りましても非常に親切にされました事で、ハーバート大學の美術館を訪ねました時は、添書は無論持参いたしました但し私の突然の訪問に對して、館長ウォナー博士が自ら案内され、日本並に東洋の美術は大變結構だ、古い傳統を持つ尊敬すべきものだという事を申されましたので、私は我々日本人は、京都とか奈良、鎌倉の文化都市が空襲を免れたのは博士の助言に依るもので、感謝に堪へませんと申しました處、博士はいや私にはそんな力はありませんと非常に謙遜されました。

更にボストンの今一つの博物館でも、團さんから富田さん宛の添書を貰つて居りましたが、生憎御病氣で休んで居られ、秘書の女の方に手紙を渡しました處、間もなく館長が態々出て來られ2時間餘懇切に案内して下さいました。又先日ロックフェラー夫人が態々私の家をお訪ね下さいまして土藏の中の繪を御覽になり、あなたの方と自分のやつているモダンアートミュージアムは兄弟のお附合をし度いと申され、その好意に感謝している様な譯で、美術を通じて國際親善が出来る事と、美術は如何に人間の心を豊かなものにするかという事を痛感致しました。更に又、今日容易に歐米に留學出来ない画學生の勉強に供することにもなり、又一般大衆の心を慰めることが出来れば社會的に大きなサービスとなりますし、又私のコレクションの中に画家畢生の名作品もあるかと思はれまして、かかる貴重なる文化財を個人で只死藏するに忍びないものがありますので、今日これを公開して常設展觀に供する事とした次第であります。

然し美術館陳列のコレクションとしては頗る未完成で恥かしいものであります。今後益々内容の充實を圖り御期待に副い度いと存じますが、私の微力を以ては容易ならぬ次第でありますから、皆様の御援助を切に御願いたします。

尙この設立計画を始めるに當りまして以來、各方面からの御同情御聲援に對し深甚の謝意を表しますと共に、特に委員の方々が我事のように熱心に考へ、細大洩らさず御配慮いただき、今日の開館を迎へる事の出来ました事を心からお禮申し上げます。

當日の主なる來賓（敬稱略）



公 開

1952年1月11日より一般に公開した。

○開館時間 午前10時30分——午後6時30分

休 館 毎月曜日 年末年始12月29日——1月4日

臨時措置 6月22日——9月14日 日曜日を休館とする

9月15日より 閉館を午後5時30分とする

11月1日より 開館を午前10時とする

○入 場 料 一般入場者 50圓 學 生、生 徒 25圓 20名以上團體 20圓

入 場 者 数

本年の開館日数 303 日

		一 般	学 生	圖 體	合 計	日 均 平 均
1	月	10,914	6,211	1,335	18,460	1,025
2	月	7,121	3,308	1,890	12,319	492
3	月	6,208	3,396	623	10,227	390
4	月	5,691	2,677	346	8,714	332
5	月	5,566	2,808	984	9,358	346
6	月	4,660	2,222	574	7,456	298
7	月	3,514	1,719	432	5,665	210
8	月	4,471	2,447	600	7,518	289
9	月	3,160	1,760	393	5,313	240
10	月	4,373	2,363	562	7,298	270
11	月	4,192	3,068	485	7,745	270
12	月	6,808	5,023	602	12,433	520
合	計	66,678	37,002	8,826	112,506	370

開館記念展示目録

外 國 作 品

1	ド	ラ	ク	ロ	ア	馬 習 作	(35×19cm)	
2	コ	ロ	ー			ヴィル・ダブレー	(51×46)	
3						オルレアン風景	(38×28)	
4	ク	ー	ル	ベ		雪 景	(61×43.5)	
5	マ	ネ	ー			裸 婦 素 描	(41×27.5)	
6						オペラの入口	(47×38.5)	1973年作
7						メリーローラン	(42×27.5)	1880年作
8	ド				ガ	踊 子 素 描	(28×22)	
9						舞 踏 の 稽 古	(89×46)	
10	ピ	サ	ロ			ポントアーズの菜園	(56×46.5)	1878年作
11	モ	ネ	ー			洪 水	(73×54)	
12						セ ー ス 河	(26.5×22)	
13						斷 崖	(91×73)	
14						睡 蓮	(99×81)	1903年作
15						睡 蓮 の 池	(101.5×74.5)	1907年作
16	シ	ス	レ	ー		村 落	(98×66)	1866年作
17						ブーヅヴァール	(74×55)	
18						サンマンメ6月の朝	(74×53)	
19	ゼ	ザ	ン	ヌ		静 物	(20×18)	1873～77年作
20						水 浴 素 描	(14×11)	1880年頃作
21						水 浴 群 像	(21×13)	1900 "
22						自 画 像	(58×48)	1892～94年作
23						サント・ヴィクトアール山	(81×65.5)	1898×1900年作
24	ル	ノ	ア	ール		裸 婦	(55.5×44.5)	
25						青 帽 子 の 女	(26×23.5)	1918年頃作
26	ゴ	ー	ガ	ン		ブルターニュ風景	(93×73.5)	1888年作

27	＊	風 景	(53×46)	1889	＊
28	ゴ ッ ホ	鯨	(37×44.5)	1886年頃作	
29	＊	花	(38.5×46.5)	＊	
30	ル ソ ー	牛のいる風景	(55×47)		
31	シニヤック	港	(73.5×54.5)		
32	＊	ラロッシュエル (水彩)	(27×21)		
33	ロートレック	石 版 画	(35×42)		
34	＊	石 版 画	(32×42)		
35	ボ ナ ー ル	夜 の 室 内	(52×44)	1899年作	
36	＊	桃	(36.5×38)	1926	＊
37	＊	海 岸	(45×30)		
38	＊	風 景	(62×63.5)		
39	マ チ ス	横たわる裸婦	(41×33)		
40	＊	帽子の女	(12.3×64)	1917年作	
41	＊	座 婦	(46.5×33)	1935～36年作	
42	＊	リュリュと犬 (素描)	(45×55)		
43	ビ カ ソ	顔	(46×38)	1923年作	
44	＊	静 物	(27×15.5)	1919	＊
45	＊	卓子掛の上の静物	(51.5×66.5)	1946	＊
46	ブ ラ ッ ク	梨	(45×27.5)	1924	＊
47	ル オ ー	ビ エ ロ	(75.5×51.5)	1937	＊
48	ラブレード	横たわる女	(55.5×38.5)		
49	ドンゲン	公園の道	(68×52)		
50	ドラ ン	聖 母 子	(27×22)		
51	デュフイ	静 物 (水彩)	(59×46)		
52	ユトリロ	サントニ風景	(75×53)	1910年作	
53	ローランサン	二人の少女	(65.5×54.5)	1923	＊
54	ザ ッ キ ン	三人の女 (ブワッシュ)	(45×62)		
55	ベラール	緑の座像	(82×10.1)		

日 本 作 品

1	浅 井 忠	收 穫	(59.5×97)	明治22年作 (1889)	
2	＊	縫 物	(61×46)	明治34年頃 (1901)	
3	＊	ブレイ秋景		＊	
4	黒 田 清 輝	讀 書	(98×75)	明治23～24年頃 (1890～1)	
5	＊	赤髪の少女	(80×65)	明治25年作 (1892)	
6	＊	秋の山路	(61×81)		
7	＊	百 合	(61.5×81)		
8	藤 島 武 二	天平の面影	(94×198.5)	明治35年作 (1902)	
9	＊	天 平 時 代	(29.3×29.5)		
10	＊	海 (自由模寫)	(96×46)		
11	＊	噴水のある池	(33×24)	明治40～2年作 (1907～9)	
12	＊	ヴィラデステの池	(33×24)	＊	
13	＊	ル チ エ ル ン	(23×33)	＊	
14	＊	糸杉 (フラスカティのファルコニョリ)	(37×40)	＊	
15	＊	ボムベイ壁画模寫	(35×26.5)	＊	

16	"	"	(35.5 × 26.5)	"
17	"	ボムペイ	(35.5 × 26.5)	"
18	"	ボムペイ遺跡	(35.5 × 26.5)	"
19	"	池	(26 × 31)	"
20	"	糸 杉	(24 × 33)	"
21	"	ナポリ湾	(26 × 35)	"
22	"	ネミ湖	(35 × 26.5)	"
23	"	瑞西風景	(33 × 24)	"
24	"	イタリーの海	(24 × 32)	"
25	"	池畔の女	(30 × 31)	"
26	"	半裸婦人像	(30 × 31)	"
27	"	空 (ローマ)	(35.5 × 27)	"
28	"	雲 (ローマ)	(22.5 × 38.5)	"
29	"	ローマの遺跡	(26.5 × 35.5)	"
30	"	ローマの寺院	(35.5 × 27)	"
31	"	ローマ郊外	(24 × 33)	"
32	"	黒 扇	(41.5 × 64)	"
33	"	チョチャラ	(38 × 45)	"
34	"	唐様三部作		"
35	"	浪 (大洗)	(46 × 34)	昭和6年作 (1931)
36	"	瀬戸内海の日の出	(32 × 41)	昭和7年作 (1932)
37	"	屋島よりの遠眺	(54 × 73)	"
38	"	東海旭光	(91 × 65)	"
39	"	妙義山	(22.5 × 15.5)	昭和9年作
40	"	旭光 (新高山)	(46.5 × 39)	"
41	"	奈良風景	(54 × 46)	"
42	"	耕到 (天下繪)	(46 × 38.5)	昭和11年頃
43	"	蒙古の日の出	(42 × 55)	昭和12年頃
44	青 木 繁	木 立	(33 × 24)	
45	"	農 家	(31 × 29)	
46	"	雪 景	(32.5 × 28)	
47	"	關威彌尼	(10.2 × 15)	
48	"	丘に立つ三人	(14 × 16)	
49	"	天平時代	(38 × 72.5)	
50	"	天平時代	(46 × 76.5)	
51	"	海の幸	(70 × 181.5)	明治37年作 (1904)
52	"	海 景	(35 × 71.5)	明治37~8年作 (1904~5)
53	"	いろこの宮	(70 × 181.5)	明治40年作 (1907)
54	"	海	(19 × 10.3)	
55	"	月下滯船圖	(41.5 × 57)	明治41年作 (1908)
彫	刻			
1	ロ	ダ	考へる人	(38.5cm)
2	"	"	青銅時代	(63.5)
3	"	"	女の顔	(37.5) (臺共)
4	"	"	青 春	(74)



開館当日・ブリヂストンビル全景



石橋正二郎氏



土曜講座（演壇は武者小路氏）



開館招待日の陳列室



陳列室入口



陳列室の一部

迎 賓 録

1 1 1 2
月 月 月 月
8 9 13 22
日 日 日 日

三笠宮殿下
高松宮殿下
秩父宮妃殿下
皇太子殿下

3 8 10 12
月 月 月 月
25 5 14 23
日 日 日 日

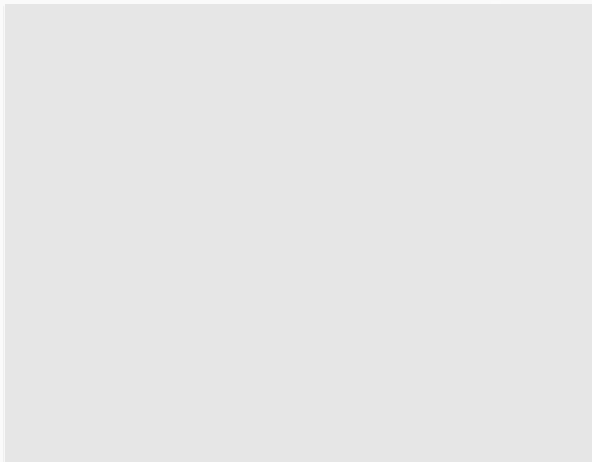
義宮殿下
高松宮殿下
高松宮殿下
高松宮妃殿下

2月22日、皇太子殿下お成り

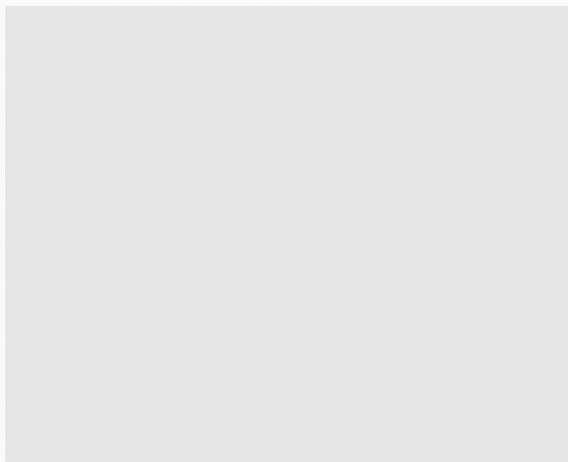
1月8日開館日、三笠宮殿下御來館、向って右お一人目

1月9日高松宮殿下御來館（向って左お二人目が殿下）

12月23日高松宮妃殿下御來館（向って右お一人目が殿下）

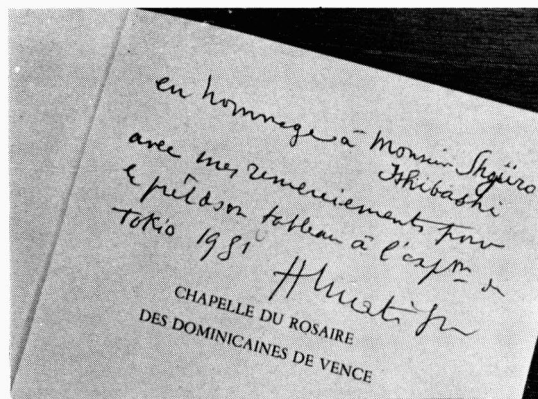


ロックフェラー三世夫人 1951 年 11 月 5 日 石橋邸来訪
案内してゐるのは矢代氏



ロックフェラー三世 1952 年 5 月 17 日 来館

アンリー・マチス氏より石橋正二郎氏に贈られた書籍
の自筆署名 →



諸外国の美術館から本館に贈られた書籍のいろいろ



本館発行の開館記念展カタログ
内地版と英語版
開館記念展目録
新発見の浮世繪版畫展目録

5	ブールデル	立	琴	(28)
6	マイヨール	女	の 顔	(30)
7	デスピオ	アントワネットの	顔	(48) (臺共)
8	ボムボン	鳥		(27.4)
9	ザッキン	母	子 像	(75)

追加展示目録

1月8日	藤 島 武 二	海 の 日 の 出 (絶筆)	(19×24cm)
〃	青 木 繁	水 浴 (水彩)	
2月5日	ルノアール	青 帽子の少女	(26×23.5cm)
4月1日	〃	カーニュのテラス	(46×55.5cm)
〃	ピ カ ソ	マーガレットの帽子	(50×61.5cm)
5月2日	マ チ ス	オダリスク	(46×55.5cm)
〃	〃	画 室 に て	(50×65.5cm)
6月3日	ピ サ ロ	ブーヅヴァールのセース	(51×82cm)
6月30日	ギ ー ス	酒 場 (水彩)	(21.5×18.5cm)
〃	スゴンザック	風 景 (水彩)	(58×50cm)
〃	ル ド ン	裸 婦 (素描)	(60×68cm)
7月10日	黒 田 清 輝	ブレハの少女	(81×54cm)
7月25日	ク ラ ヴ ェ	鳥籠を持つ女	(リトグラフ)
8月11日	ポ ン ポ ン	禿 鷹	(ブロンズ 20.5cm)
9月4日	藤 島 武 二	五剣山の日の出	(73.5×53cm)
9月8日	ミ ロ	素 描	
〃	〃	油 作 品	
〃	〃	素 描	
10月7日	藤 島 武 二	自 画 像	(47×32cm)
10月21日	坂 本 繁 二 郎	放 牧 三 馬	(100×80.5cm)
〃	〃	親 子 馬 (水彩)	(22×16cm)
〃	〃	金 髪 の 少 女	(33×41cm)
11月4日	ヴ ラ マ ン ク	風 景 (水彩)	(55×48cm)
11月11日	セ ザ ン ス	裸 の 男 (素描)	(41×31cm)

特別展示目録

○ルノアール特別展示

(4月1日～5月5日)

浴 女 婦 人 像
リンゴを持つ女 臥 裸 婦
赤ネクタイの男 カーニュのテラス
裸 婦

○マチス特別展示

(6月3日～6月30日)

横たわる裸婦 帽子の女
海水着の女 リュリュと犬
オダリスク 画 室 に て
曇 れ る 海 室 内
樹 間 の 憩 石膏のある静物

○新發見の浮世繪版画特別展示會

(10月14日～10月19日)

菱川師宣	吉原の	體
鳥居清信	役者	繪
奥村利信	團扇	賣
石川豐信	駕籠	人
鈴木春信	椿	
〃	風流四季歌	仙人
春美勝	重信章	敷鑑
〃	敵討忠孝	組
〃	和田酒宴納三	木
〃	梅世嗣鉢	臺
〃	宮柱嚴舞	野
〃	莊雪三吉	揚
〃	雪伊豆旗	暫
勝川春好	團十郎	人
勝川春潮	橋上三美	り
鳥居清長	つららと見合	合
〃	社頭の美人	錦
〃	當世俗之	賣
〃	風地紙	
〃	幸四郎の家	庭
〃	品川遊	宴
〃	庭真乳山雪	中
〃	菖蒲	池
喜多川歌麿	廓中酒	宴
〃	北國五色墨	鐵
〃	小伊勢屋おち	ゑ
〃	風俗三美	人
東洲齋寫樂	市川高麗	藏
〃	團十郎	繪
歌川豐國	役者舞臺	之
〃	〃	
歌舞伎堂艶鏡	梅王	丸
〃	松王	丸

〃	櫻	丸
鳥文齋榮之	重	陽
葛飾北齋	カナリヤ	藥
〃	菊花に	蜂
安藤廣重	櫻に小	鳥
〃	月に	雁
歌川豐春	浮繪金龍	山
葛飾北齋	おしおくりはとうつうせんのづ	
〃	富嶽三十六景	神奈川冲浪裏
〃	〃	凱風快晴
〃	〃	山下白雨
安藤廣重	東都名所兩國宵月	
〃	東海道五十三次	庄野の雨
〃	木曾街道六十九次	洗馬
〃	江戸百景	大橋の夕立
〃	〃	十萬坪
〃	〃	王子町
〃	〃	猿若
〃	〃	蒲田梅林
歌川國芳	東都名所新吉原	
〃	〃	首尾の松
〃	角力	繪

尙フランス印象派と浮世繪版画との關係を具體的に明示するための展示も行つた。

○ルオー特別展示

(11月25日～12月21日)

乳母達	裸婦
道化師	サーカスの女
ビエロ	大きな人形
赤鼻のビエロ	顔を持つ女
聖骸布	花持つ女
眼鏡の老婆	裁縫婦
裸女	裸婦素描
風景(石版手彩色)	2點
郊外小景(リトグラフ)	7點
銅版畫集ミセレーレより	20點

土 曜 講 座

2月16日から毎週土曜日午後、講座を開設。12月までの開催回数28回、参會者通計7916名。

講座及講師			
月 日			
2. 16	映畫マネー、ロトレック、ゴーガン、ユトリロ 解説 富永惣一氏	7. 5	私の美術観 (スライド使用) 龜井勝一郎氏
2. 23	建築に関する座談會 前田國男氏 吉川逸治氏 坂倉準三氏	7. 12	世界畫壇の現況 今泉篤男氏 世界漫遊スライド 解説 石橋幹一郎氏
3. 8	青木繁に就て 河北倫明氏	7. 26	上代彫刻に就て 野間清六氏 映畫 上代彫刻
3. 15	面白い美術の話 芹澤光治良氏	8. 2	近代美術雜感 矢代幸雄氏
3. 22	工藝デザインに就て 劍持勇氏	8. 9	巴里畫商の話 石原龍一氏 映畫 オービッソン
3. 29	映畫、マイヨール、プーセル、マネー、ルウソー、シャラント 解説 徳大寺公英氏	8. 16	東西美術雜感 須摩彌吉郎氏
4. 12	西洋畫と日本畫 谷信一氏	8. 30	當美術館陳列品を對象とする繪畫と彫刻の鑑賞 今泉篤男氏 嘉門安雄氏
4. 26	映畫 ロダン、マチス、ブラック 解説 徳大寺公英氏	9. 6	美術雜感 武者小路實篤氏
5. 3	映畫 ヴェルサイユ、ワトー、ユトリロ 解説 徳大寺公英氏	9. 13	小林古徑氏と梅原龍三郎氏の畫室 吉田五十八氏
5. 10	ユトリロに就いて 宮田重雄氏	9. 20	文人とその藝術 田中一松氏
5. 17	ゴッホに就て 式場隆三郎氏 (スライド使用)	9. 27	美術雜感 菅原通濟氏
5. 24	ロートレックに就て 式場隆三郎氏 映畫 ロートレック	10. 4	ブラックに就て 大久保泰氏 映畫ブラック
5. 31	東洋美術史講座 谷信一氏 (スライド使用)	11. 11	桃山美術 近藤市太郎氏 映畫 桃山美術
6. 7	ブラックに就て 富永惣一氏 映畫 ブラック	10. 18	浮世繪と印象派 裕伊之助氏 今泉篤男氏 谷信一氏
6. 14	デフォルマシオンとコンポジション (スライド使用) 中島健藏氏	10. 25	歐洲美術の近況 富永惣一氏 映畫 モーゼス婆さん
6. 21	西洋美術史講座 嘉門安雄氏 (スライド使用)	11. 1	四十日間の世界一週 石川滋彦氏
6. 28	ロダンに就て 菊地一雄氏 (スライド使用)	11. 8	歐米美術の印象 式場隆三郎氏
		11. 15	藝術の體系に就て 谷川徹三氏
		11. 22	明治美術會の頃 石井柏亭氏
		12. 12	ルオーのことなど 武者小路實篤氏 ルオー雜感 宮田重雄氏
		12. 20	ヨーロッパの美術館と現代美術 土方定一氏

○レコードコンサート

3月9日から毎週日曜日午後、サンデーレコードコンサートを開催、解説村田武雄氏。都合により6月28日を以て一時中止。

開催回数15回、参會者通計1059名。

感 謝 状

石 橋 正 二 郎 殿

昭 和 27 年 3 月 10 日

日本美術家連盟會長 安 井 曾 太 郎

すぐれた美術品は個人の死蔵すべきものではないとのお考えからあなたは、御愛蔵の球玉のような名品のかずかずを充たした清新な美術館を公衆に開いて下さいました。永い間えがいていた私どもの夢が、いま現実となつて、忽然燦然と輝き出でた想いで、私どもの喜びは何にたとえようもありません。

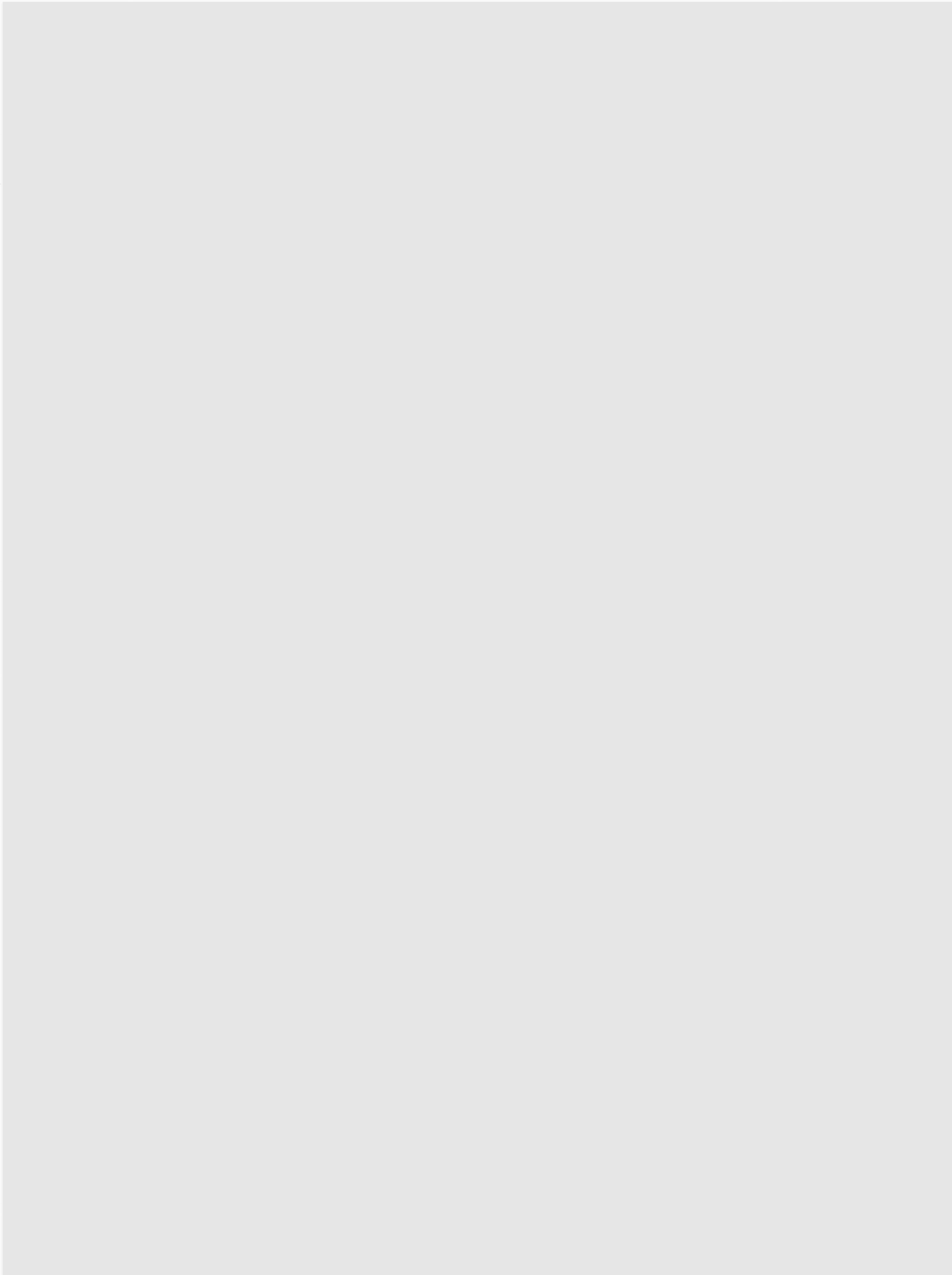
藝術的にはもつとも貧しい大都會東京の都心に、この美しく尊い贈りものをしして下さいましたあなたの御厚志が、ひとり美術家のみではなく、真正の美術にうえている一般都民の心に、いかに大きい慰めと糧とを與えているかは、日々美術館につどう人々の無言の姿のうちにはつきりと見られるのであります。

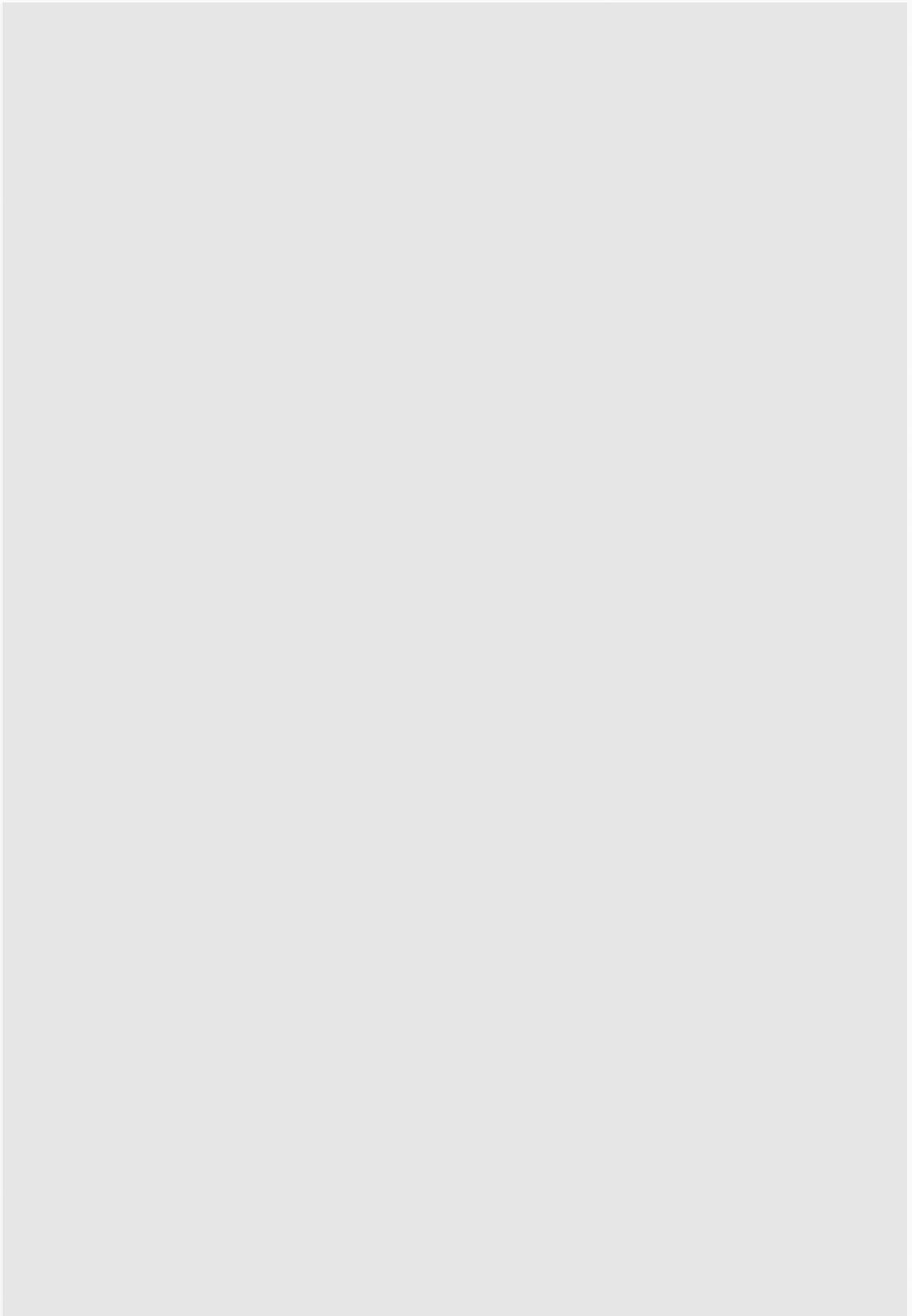
美術の名品を、はげしい世の變轉のうちから安全に守られた蒐集家の功績は、つねに感謝さるべきであります。愛護はまた秘藏となつて、しばしば公衆からへだてられる憾みがあります。愛護と公開とは矛盾があり、公開には多くの犠牲と困難とが伴うからであります。あなたがあえてこの犠牲をはらい困難を克服して公開を実現されましたことは、ひとえにあなたの藝術に對する眞の愛情と高い御見識とを示すものとして、私どもの感銘を禁じえぬところであります。

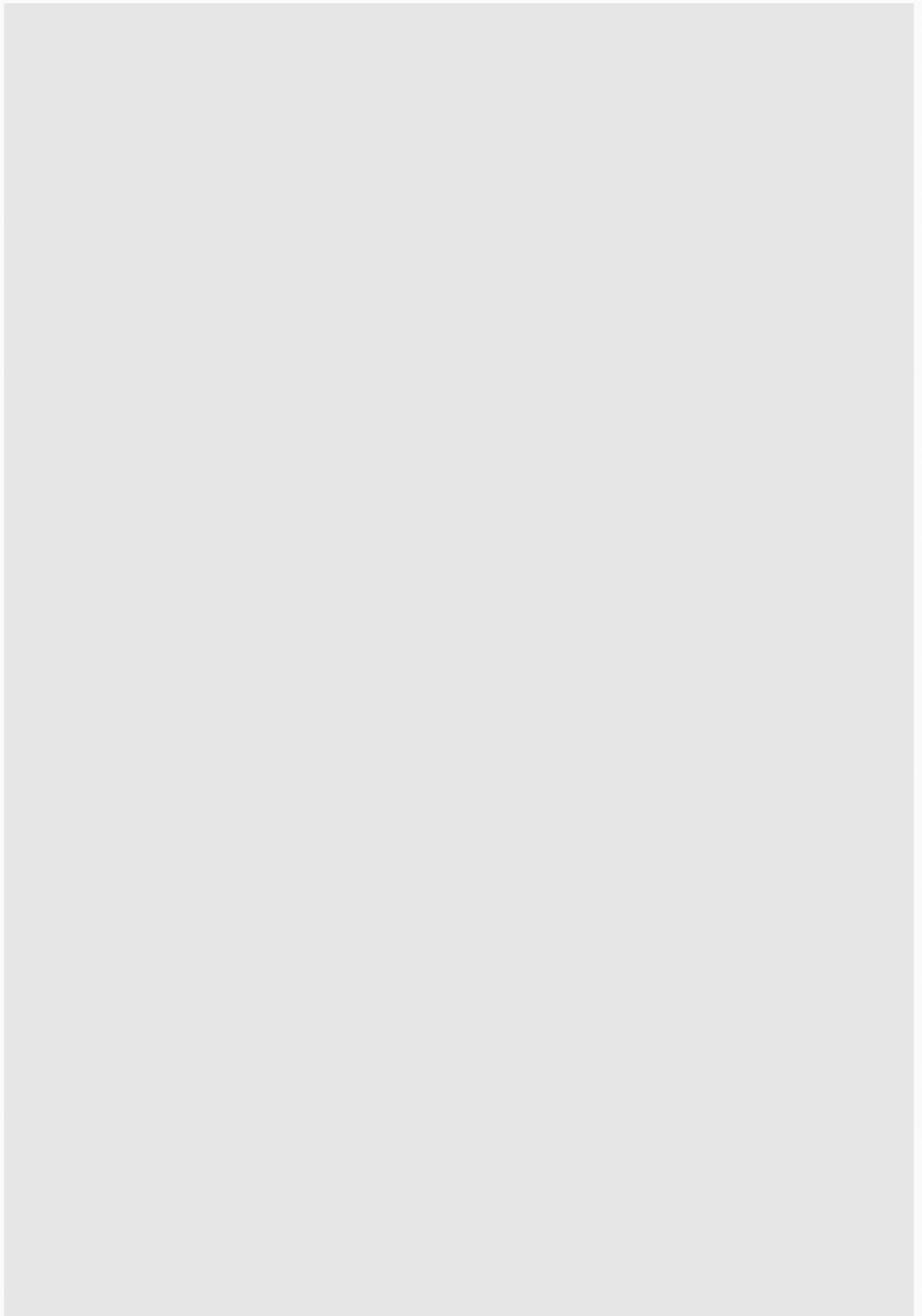
なおまた本連盟の會員に對し特別の便宜をお與え下さいました御好意を厚くお禮申し上げます。

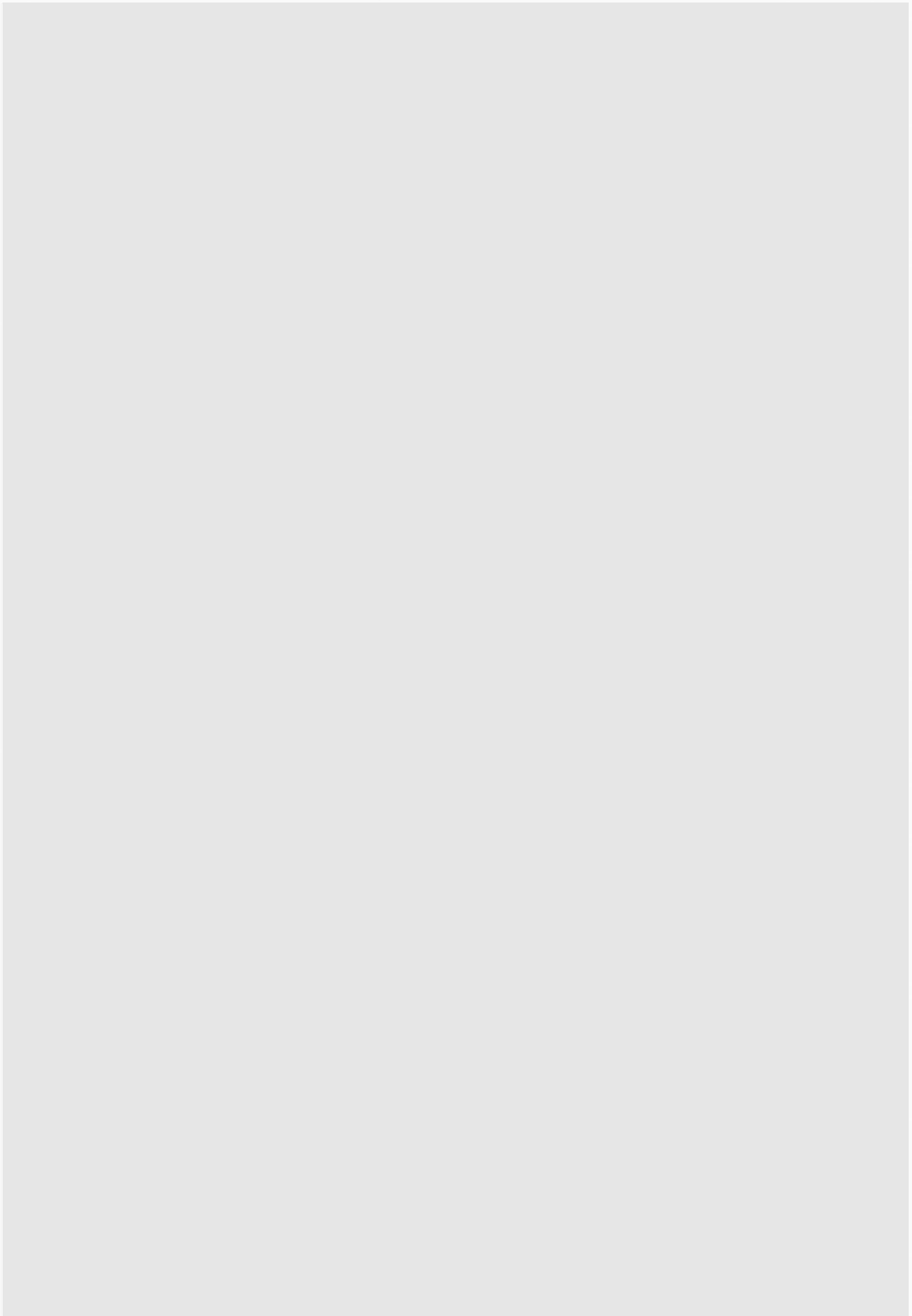
日本美術家連盟は、あなたの御功績に對して深い敬意と感謝の意を表し、ここに感謝状を呈するしだいであります。

諸 記 事 再 録 (新聞雑誌より)









報 雜

○寄 贈 圖 書

- ロンドン、テイト・ギャラリー
Epstein
Degas
XXth Century Masterpieces
Continental Exhibition
Eton Leaving Portraits
Brief History and guide

- ローマ、ミューゼ・カピトリニ
The Capitoline Collections
- ニューヨーク、ブルックリン・ミュージアム
Bulletin
- ニューヨーク、モダンアート・ギャラリー
Painting and Sculpture in the Museum of
Modern Art
Olivetti: design in industry
Matisse, by Alfred H. Barr, jr.
The Sculptor's studio: etchings by Picasso
Fauves
De stijl
- ハワイ、ホノルル美術館
With the Compliments of the Honolulu
Academy of Arts
- アンリー・マチス氏
Chapelle du Rosaire des Dominicaines de
Vence

○シャトル、アート・ミュージアム

Handbook Seattle Art Museum

○ロスアンゼルス、カウンティ・ミュージアム

Chinese Ceramics

○本館カタログ贈呈先

ボ ス ト ン

Library, Museum of Fine Arts

ハ ー バ ー ト

Fogg Art Museum

シ カ ゴ

Art Institute of Chicago

ク リ ー プ ラ ン ド

Cleveland Museum of Art

カ ン サ ス

William Rockhill Nelson Gallery

ニ ュ ー ヨ ー ク

Metropolitan Museum of Art

シ ャ ト ル

Seattle Art Museum

ワ シ ン ト ン

Freer Gallery of Art

ニ ュ ー フ ェ ブ ン

Yale University Art Gallery

ヒ ラ デ ル ヒ ャ

Philadelphia Museum of Art

オ ハ イ オ

Toledo Museum of Art

ミ シ ガ ン

University of Michigan

マ サ チ ュ セ ッ ツ

Worcester Museum

ニ ュ ー ヨ ー ク

Brooklyn Museum

ワ シ ン ト ン

Dr. David E. Finley

ヒ ラ デ ル ヒ ャ

Miss Eleonor Moore

ニ ュ ー ヨ ー ク

Mr. Allen Portor

カ リ フ ォ ル ニ ャ

Mr. Henry Trubner

Dr. Walter Heil

マ サ チ ュ ー セ ッ ト

Harvar-Yenching Institute, Harvard
University

ホ ノ ル ル

Art Institute of Honolulu

ロ ン ド ン

Tate Gallery

British Museum

Victoria & Albert Museum

パ リ

Unesco Library

ス ト ッ ク ホ ル ム

Kungl. Akademien

ス エ ー デ ン

Röhska Konstslöja Museet

ブ ラ ッ セ ル

Musées Royaux d'Art et d'Histoire Brussels

パ リ

Musées du Louvre

Musée d'art Modern

ロ ー マ

Museo Capitolini

Museo Nazionale delle Terme

ナ ポ リ

Museo Nazionale

フ ィ レ ン テ

Galleria Pitti

Galleria degli Uffizi

ミ ラ ノ

Museo Nazionale Braidense

BRIDGESTONE GALLERY

1-1 KYOBASHI, CHUOKU, TOKYO, JAPAN



東京都中央区京橋1-1
ブリヂストン美術館